

# 令和6年度の活動方針

## 基本方針

- 1 研修活動の充実を図り、教育者としての教養と専門性を研ぎ、学校の管理・運営者として必要な資質や能力が高まるよう努める。
- 2 「未来を切り拓く力」の育成と「魅力ある学校づくり」の実現に向けて、教育実践に努める。
- 3 三重県公立小中学校教頭会の活力を高め、組織の発展強化に努める。

## 活動目標

- 1 働きやすく、やりがいがあり、教育活動に専念できる学校づくりをめざして、家庭・地域、教育関係諸団体と連携していく。
- 2 危機管理に努めつつ、社会や地域に開かれた学校づくりを進める。
- 3 教頭の職務内容の研究を通し、教頭としての力量を高め、保護者・地域からの信頼を高める。
- 4 会員相互の連携を深め、組織の円滑な運営に努めると共に、組織の充実・強化を積極的に進める。
- 5 教頭の職務に関する研究及び調査を基に、教頭の社会的地位の向上、学校現場における教育活動の充実に向けた教育政策提言を行う。

## 事業内容

- 1 家庭・地域、教育関係諸団体との連携を密にし、今日的な課題の解決に向け、積極的に取り組む。
- 2 単位教頭会を母体として実践的な研究を推進し、その研究成果を持ち寄り、第52回東海・北陸地区公立学校教頭会研究大会三重大会兼第46回三重県公立小中学校教頭会研究大会の成功に向けて取り組む。
- 3 全国公立学校教頭会研究大会及び東海・北陸地区公立学校教頭会研究大会に積極的に参加し、全国の仲間との交流を図り、第13期（第2年次）全国統一研究主題に基づく研究・実践に取り組む。
- 4 教頭の職務内容の研究及び調査を基に、教頭の社会的地位の向上、学校現場における教育活動の充実を図るため、家庭・地域、教育関係諸団体と連携しながら、県及び各市町において教育機関・関係者との要請（懇談）活動に積極的に取り組む。
- 5 上記の活動を通して、総務・研究・広報・調査の各部の活動が、より一層充実するよう取り組む。